

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	まちなみ保存整備事業		財務会計上の事業名	まちなみ保存補助事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1012	1	財務会計上の短縮番号	5113	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第1節駅周辺を中心とした市街地の整備			
	項目	項目2池田駅周辺地区の整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	旧池田町の中には古い建築物や歴史・文化資産が分布している。これらが持つ風情のある佇まいを保存し、後世に伝える。
事業の対象 (誰を、何を)	まちなみ保存区域内の建造物所有者
事業の手段・方法 (どのように)	まちなみ保存区域内に存在する建造物の新築・修理を行う所有者に対して補助金を交付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 16 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市まちなみ保存整備事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		0		197		877		3,000		445.2%
主な内訳	補助金	0		197		877		3,000		445.2%
										-
人件費(人・千円)		0.21	1,596	0.09	666	0.12	912	0.10	780	133.3%
内訳	正職員	0.21	1,596	0.09	666	0.12	912	0.10	780	133.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,596		863		1,789		3,780		207.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,596		863		1,789		3,780		207.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	本事業は市の補助金交付に関するものであり、市職員が行うべき業務であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助件数(累積)	件	25	26	27	30	33
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		これまでの実績からH30年の目標件数の値達成は難しい。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	補助制度の効果的な周知活動を行い、補助申請を促す。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	補助対象区域、条件及び処分制限に関して、要綱改正を行う。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	事業継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	補助制度の活用実績が少ない。
	対 策	補助制度の効果的な周知活動を行い、補助申請を促す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	美しいまちなみは、まちの魅力の一つであり、本事業は継続していくべき事業である。効果的、効率的に事業が活用されるよう、PR方法等を検討していく。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課	担当課長名	脇尾 真次
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	立地適正化計画策定事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	5133
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち	
	節	第1節駅周辺を中心とした市街地の整備	
	項目		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	人口減少、少子高齢化が予測されており、また、中心市街地の空洞化等も懸念されるため、都市全体の構造の見直しや機能更新を検討し、持続可能な都市づくりをめざす
事業の対象 (誰を、何を)	市街化区域
事業の手段・方法 (どのように)	都市全体の観点から居住機能、都市機能の立地、公共施設の再編、国有財産の有効活用、医療、福祉、教育、防災、経済・商業など市域全域における都市の課題を総合的に見出し、その課題解決のための施策や誘導方針を定める
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 29 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	都市再生特別措置法

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	0	0	6,320	14,858	-	
主な内訳	計画策定委託料	0	5,940	14,000	-	
					-	
人件費(人・千円)	0.00	0	0.05	380	0.11	
内訳	正職員	0	0	0.05	380	0.11
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員	0	0	0	0	-
支出合計 A	0	0	6,700	15,716	-	
財源	国・府支出金		0		-	
	地方債				-	
	その他()				-	
	うち受益者負担 B				-	
一般財源 C	0	0	6,700	15,716	-	
一般財源比率 C÷A			100.0%	100.0%	-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	計画策定業務を委託し、事務簡略化が図られた。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	立地適正化計画の策定	件	-	-	-	1	1	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない			選択の理由 H30年度計画策定に向け、H29年度は素案を作成し、都市計画審議会にて報告済み。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		選択の理由 H30年度計画策定に向け、引き続き業務を実施。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	H30年度計画策定に向け、引き続き業務を実施。	
現在抱える課題と対策	課題	特になし
	対策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	H30年度計画策定に向け、引き続き業務を実施。	